

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●尾形和幸調教師がJRA通算100勝を達成

9月20日(日)の4回中山4日・第8レースではプレストレジャーロが1着となり、同馬を管理する尾形和幸調教師(美浦)は、現役151人目となるJRA通算100勝(延べ1834頭目)を達成しました。

### ●ディープインパクト産駒がローズS通算7勝目をマーク

9月20日(日)の2回中京4日・第11レースとして行われた関西テレビ放送賞ローズS(GⅡ)ではリアアメリカ(牝3歳/栗東・中内田充正厩舎)が勝利しました。これでディープインパクト産駒は同レース7勝目となり、サンデーサイレンスの6勝を抜いて単独トップ。ディープインパクト産駒の同一重賞勝利数としても、東京優駿(日本ダービー/GⅠ)、報知杯弥生賞ディープインパクト記念(GⅡ)の6勝を上回り最多となります。

### ●凱旋門賞の勝馬投票券を発売

10月4日(日)、フランス・パリロンシャン競馬場で行われる凱旋門賞(GⅠ)の勝馬投票券が発売されます。インターネット投票(即PAT会員/A-PAT会員)およびUMACA投票(キャッシュレス)で、単勝、複勝、馬連、ワイド、馬単、3連複、3連単、以上7式別の発売(枠連とWIN5は発売なし)。発走予定時刻は当日の23時05分(現地時間16時05分)で、発売締切時刻はインターネット投票が発走予定時刻の2分前、UMACA投票はWINSなどの営業終了時刻となっています。今年の凱旋門賞では、日本から参戦のディアドラ、外国馬ジャパンに騎乗予定の武豊騎手、史上初となる同レース3勝目を狙うエネイブルなどが注目されています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●58<sup>kg</sup>のサクセスエナジーがオーバルスプリント(浦和)を制覇

テレ玉杯オーバルスプリント(JpnⅢ、9月22日、浦和、1400<sup>m</sup>)は、3番手から3コーナー過ぎに先頭に立った3番人気のサクセスエナジー(松山弘平騎手、牡6歳、父キンシャサノキセキ)が、ベストマッチョ(川崎)に2馬身差を付けて4度目の重賞制覇。逃げた1番人気のノブワイルド(浦和)は3着、2番人気のサヴィは4着、トップウイナーは5着でした。

### ●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド高知の結果

2020ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド高知は9月22日に行われ、岩田望来騎手(栗東)が第1戦、第2戦を連勝しています。

### ●戸塚記念はティーズダンク(浦和)【各地の主要3歳重賞】

戸塚記念(9月16日、川崎、2100<sup>m</sup>)は、中団から追いつけた3番人気のティーズダンク(牡、父スマートファルコン)がゴール前で差し切り、2歳時のサンライズC以来の重賞勝ちを収めました。

### ●9月30日の日本テレビ盃(船橋)はアナザートゥルースが有力

日本テレビ盃(JpnⅡ、9月30日、船橋、1800<sup>m</sup>)は、アナザートゥルース、デルマルーヴル、3歳のジャパンダートダービー馬ダノンファラオ、ロードブレスの順に有力視されます。

### ●エルデクラーージュらが出走、9月29日の白山大賞典(金沢)

白山大賞典(JpnⅢ、9月29日、金沢、2100<sup>m</sup>)は、エルデクラーージュが中心、以下マスターフェンサー、ロードゴラッソ、ロードレガリス、ヒストリーメイカーまでが争覇圏内と考えられます。  
※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1サールパートクラークS～ベヒーモスがG1連勝

9月19日にオーストラリア・ヴィクトリア州のコーフィールド競馬場で行われたG1サールパートクラークS(3歳上、芝1400<sup>m</sup>)は60<sup>kg</sup>のトップハンデを背負ったベヒーモス(騾5歳、父オールトゥーハード、D.ジョリー厩舎)がC.ウィリアムズ騎手を背に中団待機から直線で差し切って優勝。8月のG1メモジーS(芝1400<sup>m</sup>)に続くG1連勝としました。

### ●G1ウッドバインマイルS～スターシップジュビリーが差し切る

カナダのウッドバイン競馬場で9月19日に行われたG1ウッドバインマイルS(3歳上、芝1600<sup>m</sup>)はJ.スタイン騎手とのコンビで中団でレースを進めたスターシップジュビリー(牝7歳、父インディウインド、K.アタード厩舎)が差し切り勝ちを収めました。昨年のカナダ年度代表馬であるスターシップジュビリーはこれで昨年10月のG1E.P.テイラーS(芝2000<sup>m</sup>)に続く、G1・2勝目です。

### ●G1サマーS～木村和士騎手がG1初制覇

昨年の北米最優秀見習い騎手で、カナダを拠点に活躍する木村和士騎手(21歳)がカナダのウッドバイン競馬場で9月20日に行われたG1サマーS(2歳、芝1600<sup>m</sup>)を1番人気のグレッツキーザグレート(牡、父ナイキスト、M.キャシー厩舎)で優勝。G1初制覇を果たしました。